

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																																													
1.基本施策	(1)子ども環境の整備																																															
2.事業名	①幼児期の学校教育・保育の推進(1号認定)																																															
3.事業内容	教育を希望する(保育を必要としない)3歳から5歳の子どもを受け入れる。																																															
4.現状と課題	保育を必要としない児童は少なく、人数はわずかである。																																															
5.年次計画(計画値、実績値)																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td> 特定教育・保育施設 地域型保育事業 </td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実績値</td> <td>確保の内容</td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td> 特定教育・保育施設 地域型保育事業 </td> <td>3人</td> <td>2人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※広域入所者 1人				区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	15人	15人	15人	15人	15人	確保の内容	15人	15人	15人	15人	15人	特定教育・保育施設 地域型保育事業	15人	15人	15人	15人	15人	実績値	確保の内容	3人	2人				特定教育・保育施設 地域型保育事業	3人	2人									
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																										
計画値	量の見込	15人	15人	15人	15人	15人																																										
	確保の内容	15人	15人	15人	15人	15人																																										
	特定教育・保育施設 地域型保育事業	15人	15人	15人	15人	15人																																										
実績値	確保の内容	3人	2人																																													
	特定教育・保育施設 地域型保育事業	3人	2人																																													
内部評価																																																
実施結果	年度当初より2人の入所。																																															
評価結果(成果)	利用は少数だったが、保育を必要としない就学前の子どもを受け入れ、教育部分での役割を果たした。		成果からの方向性 継続維持																																													
6.今後の課題																																																
本町では保育に比べ需要が低いことが伺われるが、認定こども園の機能として保育を必要としない就学前の子どもの受け入れは必要であり、保育と教育を一体的に行う中で役割を果たしていく。																																																
7.子ども・子育て会議からの意見																																																
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																																
8.課題の解決方法・手段																																																
利用数は少数であるものの利用者のニーズは満たしており、現時点で課題とすべき事項はない。																																																
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																																
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																																
計画数値を見直しを行うとともに、現在の受入体制を維持し、引き続き事業の円滑実施に努める。																																																

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課			
1.基本施策	(1)子ども環境の整備					
2.事業名	(2)幼児期の学校教育・保育の推進(2号認定)					
3.事業内容	保護者の就労や疾病等の理由により、保育を必要とする3歳から5歳の子どもを預かる。					
4.現状と課題	保育の需要は高く、保育必要理由の大半が就労である。保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育の需要は高まると見込まれる。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込	127人	112人	120人	114人	117人
	確保の内容	127人	120人	120人	120人	120人
	特定教育・保育施設	127人	120人	120人	120人	120人
	地域型保育事業					
実績値	確保の内容	124人	110人			
	特定教育・保育施設	124人	110人			
	地域型保育事業					
※広域入所者 21人 ※広域受入者 2人						
内部評価						
実施結果	年度当初の109人から1人増加。					
評価結果(成果)	広域入所を選択される場合もあるものの、町内の児童をほぼ受け入れ、保育需要に応えた。					成果からの 方向性 継続維持
6.今後の課題						
保育の需要は高く、今後もほぼ計画値並みの受け入れが必要になると見込まれる。						
7.子ども・子育て会議からの意見						
引き続き円滑な事業実施を図ること。						
8.課題の解決方法・手段						
保育の需要が高く今後も同様の傾向が続くと考えられる。保育士の確保による受皿(定員数)の拡大と、利用調整基準の策定等による入所の適正化の両方を検討していく必要がある。						
9.今後の子育て支援事業としての方向性						
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()						
計画数値の見直しを行うとともに、現在の受入体制を維持し、引き続き事業の円滑実施に努める。						

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																																																												
1.基本施策	(1)子ども環境の整備																																																														
2.事業名	③幼児期の学校教育・保育の推進(3号認定)																																																														
3.事業内容	保護者の就労や疾病等の理由により、保育を必要とする0歳から2歳の子どもを預かる。																																																														
4.現状と課題	保育の需要は高く、保育必要理由の大半が就労である。保護者の就労形態の多様化等に伴い、保育の需要は高まると見込まれる。低年齢の保育需要が高くなってきている。																																																														
5.年次計画(計画値、実績値)																																																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>97人</td> <td>94人</td> <td>94人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>特定教育・保育施設</td> <td>93人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> <td>100人</td> </tr> <tr> <td>地域型保育事業</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">実績値</td> <td>確保の内容</td> <td>80人</td> <td>88人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>特定教育・保育施設</td> <td>80人</td> <td>88人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>地域型保育事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※広域入所者 23人 ※広域受入者 2人							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	93人	100人	97人	94人	94人	確保の内容	93人	100人	100人	100人	100人	特定教育・保育施設	93人	100人	100人	100人	100人	地域型保育事業	0人	0人	0人	0人	0人	実績値	確保の内容	80人	88人				特定教育・保育施設	80人	88人				地域型保育事業											
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																									
計画値	量の見込	93人	100人	97人	94人	94人																																																									
	確保の内容	93人	100人	100人	100人	100人																																																									
	特定教育・保育施設	93人	100人	100人	100人	100人																																																									
	地域型保育事業	0人	0人	0人	0人	0人																																																									
実績値	確保の内容	80人	88人																																																												
	特定教育・保育施設	80人	88人																																																												
	地域型保育事業																																																														
内部評価																																																															
実施結果	年度当初の74人から14人増加。																																																														
評価結果(成果)	着実に3号認定の保育需要は増しているが、ほぼ希望に沿った受け入れに応えることができた。					成果からの 方向性 継続維持																																																									
6.今後の課題																																																															
3号認定の保育需要は増しており、特に0歳児の入所希望が増えている。少ない定員枠の中、入所が困難になった場合に、調整が必要になることが推測される。																																																															
7.子ども・子育て会議からの意見																																																															
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																																															
8.課題の解決方法・手段																																																															
保育需要が高まっており、今後、入所希望が定員数を超える可能性が想定される。保育士の確保による受皿(定員数)の拡大と、利用調整基準の策定等による入所の適正化の両方を検討していく必要がある。																																																															
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																																															
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																																															
計画数値の見直しを行うとともに、引き続き今後の需要を注視し、必要に応じて利用定員拡大の検討を行う。																																																															

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	①利用者支援に関する事業						
3.事業内容	子どもや保護者が身近な場所で教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供と相談・助言を行う事業						
4.現状と課題	家族を取り巻く環境が複雑化し、支援の必要な家庭や支援者のいない家庭が増加傾向にあるため、すべての子育て世代が安心して妊娠・出産・育児ができる切れ目のない「子育てに優しいまちづくり」を推進する。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	確保の内容		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
実績値	実績		0か所	1か所			
内部評価							
実施結果	平成27年度中途から非常勤の専門職を配置し、支援体制の強化を図っている。						
評価結果(成果)	母子保健担当保健師とともに両親学級(ねんねクラス)や出産準備教室(ウェルカムBabyクラス)を開催し、養育者の悩み相談や支援事業の周知を図ることが出来た。					成果からの 方向性 継続維持	
6.今後の課題							
切れ目のない子育て支援の事業展開を図るため、「子育て世代包括支援センター」の安定的な運営を目指す。							
7.子ども・子育て会議からの意見							
引き続き円滑な事業実施を図ること。							
8.課題の解決方法・手段							
・子育て健康課内の「三朝町子育て世代包括支援センター」において、利用者ニーズを的確に把握し、有用な情報を提供していく。 ・ネウボラ事業の積極的な周知啓発を図っていく。							
9.今後の子育て支援事業としての方向性							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()							
・子育て世代が気軽に利用できるセンターを目指し環境整備、人材確保に努める。 ・妊娠期から保健師等による切れ目のない子育て支援を行いながら状況の把握に努め、子育て世代の養育支援を行う。							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																														
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																
2.事業名	②時間外保育事業(延長保育事業)																																
3.事業内容	保護者の勤務条件や家庭事情を考慮し、利用時間の範囲外の保育を延長する事業																																
4.現状と課題	保護者の就労形態の多様化等に伴い、必要なサービスとして利用が定着している。																																
5.年次計画(計画値、実績値)																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> <td>110人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績</td> <td>274人</td> <td>316人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	110人	110人	110人	110人	110人	確保の内容	110人	110人	110人	110人	110人	実績値	実績	274人	316人			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																											
計画値	量の見込	110人	110人	110人	110人	110人																											
	確保の内容	110人	110人	110人	110人	110人																											
実績値	実績	274人	316人																														
内部評価																																	
実施結果	(1) 延利用人数:316人(みささ183人、賀茂131人、竹田2人) (2) 実利用人数:67人(みささ35人、賀茂31人、竹田1人)																																
評価結果(成果)	通常の開所時間を超えて保育の必要な方へのサービスが提供できた。					成果からの 方向性 継続維持																											
6.今後の課題																																	
保護者の就労形態の多様化、核家族化の進行等に伴い、今後も需要が高まると見込まれる																																	
7.子ども・子育て会議からの意見																																	
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																	
8.課題の解決方法・手段																																	
保護者の就労環境の多様化により、利用実績が計画数値と大きくかい離していることから、見直しを行う。 なお、事業実施にあたって、必要な保育士を確実に確保するよう努める。																																	
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																	
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																	
計画数値の見直しを行うとともに、現在の実施体制を維持し、引き続き事業の円滑実施に努める。																																	

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	③放課後児童健全育成事業(学童クラブ):1-3年生						
3.事業内容	就労等により昼間家庭に保護者等がいない小学生に対し、授業後の適切な遊びと生活の場を提供し健全育成を図る事業						
4.現状と課題	町内3つの小学校それぞれで、平日、土曜日、長期休業にわたって児童クラブを開設し、児童の安全・安心な居場所や活動場所を提供している。 西小学童クラブにおいては、国基準の支援単位40名を大幅に超過している現状。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		71人	71人	69人	69人	69人
	確保の内容		71人	71人	69人	69人	69人
実績値	実績		※83人	※90人			
※西、東、南各学童の利用件数が最大であった8月の実績 【各小学校内訳】 西小:62人、東小:21人、南小7人							
内部評価							
実施結果	(1)学童指導員による生活・学習支援の場の提供(年間250日以上開所) (2)東小・南小の学童クラブをそれぞれ三徳、竹田の地域協議会へ委託 (3)春・夏・冬期の長期休業中も児童の生活の場として開設 (4)地域の協力のもと、「夏休み工作教室」、土曜楽校を開催						
評価結果(成果)	1-3年の低学年の児童を持つ保護者からのニーズが多かった。 実績が計画値を大幅に上回ったことから、保護者が子どもを学童に預けて、安心して就労等に励むことができたと窺える。					成果からの 方向性 拡充・発展	
6.今後の課題							
(1)児童が「安心・安全」に過ごすことができる放課後児童拠点活動施設の整備 (2)地域資源を活用した教育支援・体験学習プログラムの実施(教育委員会や地域協議会、地域NPO等と連携) (3)「放課後児童支援員」の資格取得の促進、指導員の専門性向上 (4)利用料の負担軽減措置、利用料設定の簡易化を検討 (5)利用者のニーズを把握したうえでの開所・閉所時間の弾力化							
7.子ども・子育て会議からの意見							
今年度、策定の「放課後子ども総合プラン三朝町行動計画」に基づき、小学校統合と並行して、教育委員会部局と活動拠点施設の具体的な方策検討を行うべき。							
8.課題の解決方法・手段							
・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の共通プログラム策定のため、企画段階から定期的な協議の場を設ける。 ・放課後子ども総合プランの内容を踏まえ、小学校統合と併せて、専用施設の整備、既存施設(地域公民館)の利活用、体育館、図書室等の利用を視野に入れ検討を行う。							
9.今後の子育て支援事業としての方向性							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☐ 維持 ☒ 拡大 ☐ その他()							
今後とも、共働き・ひとり親家庭の小学生の放課後の安心・安全な生活を継続的に保障するとともに、地域住民や地域の文化・伝統との関わりの中での多様な体験を通して子どもの健やかな成長を図る。							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	③放課後児童健全育成事業(学童クラブ):4-6年生						
3.事業内容	就労等により昼間家庭に保護者等がいない小学生に対し、授業後の適切な遊びと生活の場を提供し健全育成を図る事業						
4.現状と課題	町内3つの小学校それぞれで、平日、土曜日、長期休業にわたって児童クラブを開設し、児童の安全・安心な居場所や活動場所を提供している。 西小学童クラブにおいては、国基準の支援単位40名を大幅に超過している現状。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込		45人	41人	38人	31人	32人
	確保の内容		45人	41人	38人	31人	32人
実績値	実績		※35人	※37人			
※西、東、南各学童の利用件数が最大であった8月の実績 【各小学校内訳】 西小:16人、東小:9人、南小12人							
内部評価							
実施結果	(1)学童指導員による生活・学習支援の場の提供(年間250日以上開所) (2)東小・南小の学童クラブをそれぞれ三徳、竹田の地域協議会へ委託 (3)春・夏・冬期の長期休業中も児童の生活の場として開設 (4)地域ボランティアの協力のもと、「カレー作り体験」、土曜楽校を開催						
評価結果(成果)	学年全体に占める4-6年生の利用割合は、西小学童が約2割、東小学童が約3割、南小学童が約6割となった。これは、費用対効果(施設面、運営面)への保護者の満足度に相違があることも一因かと推測される。					成果からの 方向性 拡充・発展	
6.今後の課題							
(1)児童が「安心・安全」に過ごすことができる放課後児童拠点活動施設の整備 (2)地域資源を活用した教育支援・体験学習プログラムの実施(教育委員会や地域協議会、地域NPOと連携) (3)「放課後児童支援員」の資格取得の促進、指導員の専門性向上 (4)利用料の負担軽減措置、利用料設定の簡易化を検討 (5)利用者のニーズを把握したうえでの開所・閉所時間の弾力化							
7.子ども・子育て会議からの意見							
今年度、策定の「放課後子ども総合プラン三朝町行動計画」に基づき、小学校統合と並行して、教育委員会部局と活動拠点施設の具体的な方策検討を行うべき。							
8.課題の解決方法・手段							
・放課後児童クラブ及び放課後子ども教室の共通プログラム策定のため、企画段階から定期的な協議の場を設ける。 ・放課後子ども総合プランの内容を踏まえ、小学校統合と併せて、専用施設の整備、既存施設(地域公民館)の利活用、体育館、図書室等の利用を視野に入れ検討を行う。							
9.今後の子育て支援事業としての方向性							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☐ 維持 ☒ 拡大 ☐ その他()							
今後とも、共働き・ひとり親家庭の小学生の放課後の安心・安全な生活を継続的に保障するとともに、地域住民や地域の文化・伝統との関わりの中での多様な体験を通して子どもの健やかな成長を図る。							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																																				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																						
2.事業名	④子育て短期支援事業																																						
3.事業内容	保護者の疾病や就労等で養育が困難な児童を養護施設等に入所させ、必要な保護を行う事業(ショートステイ事業・トワイライトステイ事業)																																						
4.現状と課題	近年、利用希望はないが、養育が必要な児童の受け皿として周知を図っていく。																																						
5.年次計画(計画値、実績値)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込(利用者数)</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容(施設数)</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">実績値</td> <td>利用者数</td> <td>0人</td> <td>0人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>施設数</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込(利用者数)	7人	7人	7人	7人	7人	確保の内容(施設数)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	実績値	利用者数	0人	0人				施設数	1か所	1か所			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																	
計画値	量の見込(利用者数)	7人	7人	7人	7人	7人																																	
	確保の内容(施設数)	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所																																	
実績値	利用者数	0人	0人																																				
	施設数	1か所	1か所																																				
※受入施設:児童養護施設 因伯子供学園(倉吉市みどり町)																																							
内部評価																																							
実施結果	因伯子供学園での一時預かりサービス(有料)の委託契約締結を行っている。 平成28年度の利用実績はなし。																																						
評価結果(成果)	養育者の疾病や出産等による一時預かりサービスの需要は、今後も発生することが想定されるため、引き続き、因伯子供学園と事業実施のサービス締結を行い、養育者の支援を行う。					成果からの 方向性 継続維持																																	
6.今後の課題																																							
(1)養育支援サービスの選択肢の一つとしてさらなる周知を図る。																																							
7.子ども・子育て会議からの意見																																							
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																							
8.課題の解決方法・手段																																							
サービス提供の情報周知を図る。																																							
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																							
核家族やひとり親等の養育支援サービスの選択肢の一つとして、今後も児童養護施設との事業連携を図っていく。																																							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑤乳児家庭全戸訪問事業						
3.事業内容	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業						
4.現状と課題	すべての乳児家庭への訪問が実施できている。 育児不安のある家庭には産後早期に訪問する一方で、その後のフォローが課題になっていた。今年度より非常勤保健師による生後2か月頃の「すくすく訪問」を開始し、切れ目ない支援につなげている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込(訪問件数)		42件	42件	43件	43件	43件
	確保の内容(訪問率)		100%	100%	100%	100%	100%
実績値	実績(訪問件数)		44件	39件			
	実績(訪問率)		100%	100%			
内部評価							
実施結果	出生後、随時訪問し、訪問率100%。今後も訪問を継続する。 うち、新生児期の家庭訪問実施率4件						
評価結果(成果)	第1子出生家庭や、育児不安のある家庭については産後早期に家庭訪問を実施。 H28.1月からは乳児全戸家庭訪問以降に加え、生後2か月頃の「すくすく訪問」を開始。育児不安の解消に努めている。					成果からの 方向性 拡充・発展	
6.今後の課題							
産後早期に訪問する体制を整え、すくすく訪問につなげる。							
7.子ども・子育て会議からの意見							
引き続き円滑な事業実施を図ること。							
8.課題の解決方法・手段							
乳児全戸家庭訪問、すくすく訪問についての評価の実施							
9.今後の子育て支援事業としての方向性							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()							
産後の母子を支え、ケアすることによって、育児満足度を高めたい。 また、性後1年未満は虐待死のリスクも高いことから、この時期の訪問を通じて育児不安の軽減を図る。							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																														
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																
2.事業名	⑥-1養育支援訪問事業																																
3.事業内容	養育支援が特に必要な家庭を訪問し、養育に対する指導、助言等を行う事業																																
4.現状と課題	保健師が訪問し、各家庭の養育環境の確認・支援を行っている。																																
5.年次計画(計画値、実績値)																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績</td> <td>2人(延5回)</td> <td>3人(延10回)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	5人	5人	5人	5人	5人	確保の内容	5人	5人	5人	5人	5人	実績値	実績	2人(延5回)	3人(延10回)			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																											
計画値	量の見込	5人	5人	5人	5人	5人																											
	確保の内容	5人	5人	5人	5人	5人																											
実績値	実績	2人(延5回)	3人(延10回)																														
内部評価																																	
実施結果	2家庭について継続訪問を実施。妊娠期からのフォローを続けている。																																
評価結果(成果)	訪問により信頼関係を構築し、継続した支援につながっている。					成果からの 方向性 継続維持																											
6.今後の課題																																	
養育訪問が必要なケースについては保健師間で情報共有し、訪問した保健師だけでなく、全体で支援できる体制を整えている。今後も情報共有の方法や支援方法について随時検討し、より良い支援につなげる。																																	
7.子ども・子育て会議からの意見																																	
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																	
8.課題の解決方法・手段																																	
スタッフ間での情報共有を図り、支援の方向性について検討する。																																	
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																	
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																	
子育て世代包括支援センターを拠点として、スタッフ間の連携を図ることに加え、保育園、学校、相談機関、医療機関との連携を図る。																																	

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課					
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援							
2.事業名	⑥-2要保護児童対策地域協議会							
3.事業内容	児童虐待等が疑われる家庭に対し、関係機関との連携のもと、要保護児童への支援・予防等の対応を協議する							
4.現状と課題	児童養護の状況を報告・協議する場として毎年度、関係機関の代表者会議を開催するほか、登録ケースの定期的な現状報告を行う実務者会議、新規・継続ケースの個別支援会議を開催している。							
5.年次計画(計画値、実績値)								
		区分	H27	H28	H29	H30	H31	
計画値	代表者会議	量の見込	1回	1回	1回	1回	1回	
		確保の内容	1回	1回	1回	1回	1回	
		実務者会議	量の見込	3回	3回	3回	3回	3回
			確保の内容	3回	3回	3回	3回	3回
			個別ケース検討会議	量の見込	6回	6回	6回	6回
		確保の内容		6回	6回	6回	6回	6回
	実績値	開催実績						
		代表者会議	1回	1回				
		実務者会議	3回	3回				
		個別ケース検討会議	18回	13回				
内部評価								
実施結果	(1) 代表者会議を中部圏域合同研修会(H28.6)後に実施した。 (2) 実務者会議においては、年3回実施(H28.7、12、H29.3)。 (3) 個別支援会議においては、13回開催。(前年度18回)							
評価結果(成果)	新規、継続の要保護ケースについて状況監視、支援のあり方について関係機関との連携を図り養育支援を行った。						成果からの 方向性 継続維持	
6.今後の課題								
近年、身体的虐待よりも複雑化したひとり親家庭等の不適切な養育環境への支援に苦慮するケースが増加傾向にある。 また、医療機関からの養育支援フォローケースも新たに発生するなど、関係機関の広域化、多面的、長期的な連携支援について連携を図る必要がある。								
7.子ども・子育て会議からの意見								
引き続き円滑な事業実施を図ること。								
8.課題の解決方法・手段								
・妊娠期からフォローが必要な特定妊婦へのアプローチを強化していく。 ・養育に悩むグレーゾーンの母親等の状況把握、家庭訪問等の継続支援を行う。 ・困難ケースが増加する中、関係機関とより密接な連携を図り支援を繋いでいく。								
9.今後の子育て支援事業としての方向性								
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()								
「三朝町子育て世代包括支援センター」において、妊娠期からの保健師をはじめとする支援者ネットワークを活用しながら、子どもと関わる地域や関係機関等と連携を図り、早期発見と予防体制の充実を図る。								

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課			
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援					
2.事業名	⑦地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)					
3.事業内容	乳幼児や保護者が相互交流する場所を開設し、仲間づくりや育児不安の悩み相談・助言等を行う事業					
4.現状と課題	平成25年度のみささこども園建設にあわせ、三朝町地域子育て支援センターを併設整備。保育士等の有資格者を支援サポーターとして配置し、週5日の開所を行っている。					
5.年次計画(計画値、実績値)						
		H27	H28	H29	H30	H31
計画値	量の見込	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人	3,000人
	確保の内容	3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所	3,000人 1か所
実績値	実績	2,975人	2,338人			
		1か所	1か所			
内部評価						
実施結果	(1) 支援サポーターによる支援・相談の場の提供(年間240日程度開設) (2) 乳幼児相談「ねんねクラス」「離乳食相談」の開催 (ねんねクラス:年19回開催、離乳食相談:年10回開催) (3) 未就園児食事相談「みささっ子食事相談」の開催(年12回開催) (4) 子育て・親育ち講座「子育てあっぷ講座」の開催(年7回開催) (5) 両親学級「ウェルカムBabyクラス」の開催(年3回開催)					
評価結果(成果)	年間の総利用者数は昨年よりやや減少したものの、「ねんねクラス」「子育てあっぷ講座」等の事業は好評で、日々の利用者はリピーターが多い。子育て支援センターの有益性が子育て家庭に認識され定着している。					成果からの 方向性 継続維持
6.今後の課題						
(1) 支援センターを利用していない孤立育児保護者への利用促進啓発 (2) 利用家庭のニーズに沿った支援や相談体制の確保、各講座の内容等の検討						
7.子ども・子育て会議からの意見						
引き続き円滑な事業実施を図ること。						
8.課題の解決方法・手段						
・子育て世代包括支援センターの訪問事業と連携し、孤立育児家庭へ利用促進を図る。 ・養育者のニーズを的確に把握し、来所しやすい体制整備を行う。 ・ポータルサイト及びSNSでの情報発信に努める。						
9.今後の子育て支援事業としての方向性						
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()						
今後も未就園児を養育する家庭が日常的に利用しやすい子育て支援拠点施設として、また、気軽に相談できる相談体制の確保に努める。						

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																														
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																
2.事業名	⑧一時預かり事業																																
3.事業内容	保護者の急病や冠婚葬祭等で家庭での保育が一時的に困難となった乳幼児を、昼間に保育施設で預かり、必要な保育を行う事業																																
4.現状と課題	利用が定着してきており、繰り返しの利用が多い。																																
5.年次計画(計画値、実績値)																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計画値</td> <td>量の見込</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> <td>150人</td> </tr> <tr> <td>実績値</td> <td>実績</td> <td>79人</td> <td>155人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込	150人	150人	150人	150人	150人	確保の内容	150人	150人	150人	150人	150人	実績値	実績	79人	155人			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																											
計画値	量の見込	150人	150人	150人	150人	150人																											
	確保の内容	150人	150人	150人	150人	150人																											
実績値	実績	79人	155人																														
内部評価																																	
実施結果	・延利用者数:みささこども園 90人、賀茂保育園 65人 計155人 ・見込を上回る利用があった。 ・利用者の多くは年間を通して複数回の利用がある。																																
評価結果(成果)	保護者の急病、冠婚葬祭、短期の就労等に合わせ、一時的に保育が必要となった子どもの保育需要に対応した。					成果からの 方向性 継続維持																											
6.今後の課題																																	
生活スタイルの多様化、核家族化の進行に伴い、需要は増すと推測され、職員態勢の維持に努めることが必要。																																	
7.子ども・子育て会議からの意見																																	
年々、需要は増えており、円滑な事業実施を図ること。																																	
8.課題の解決方法・手段																																	
保育所の3号認定利用者の増加に伴い、低年齢児の一時預かり利用も増加傾向にある。3号認定利用者の需要動向を注視しつつ、一時預かり事業の実施に必要な保育士を確実に確保するよう努める。																																	
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																	
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																	
計画数値の見直しを行うとともに、現在の実施体制を維持し、引き続き事業の円滑実施に努める。																																	

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課				
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援						
2.事業名	⑨病児・病後児保育事業						
3.事業内容	保護者の子育てと就労支援を目的として、病児及び病後児を病院に敷設された保育専用スペースで一時的に保育する事業						
4.現状と課題	中部定住自立圏において倉吉市に委託している事業。本町においても一定の需要があり、利用は定着してきている。						
5.年次計画(計画値、実績値)							
		区分	H27	H28	H29	H30	H31
計画値	病児保育	量の見込	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		確保の内容	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
	病後児保育	量の見込	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
		確保の内容	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所
実績値	連携機関数実績	1か所	1か所				
	病児保育	1か所	1か所				
	病後児保育	1か所	1か所				
内部評価							
実施結果	・病児保育・・・年間延べ利用者数50人 ・病後児保育・・・年間延べ利用者数6人						
評価結果(成果)	感染症等の流行期に限らず、年間をととして利用があり、一定の需要があることが窺える。					成果からの 方向性 継続維持	
6.今後の課題							
保護者の就労形態の多様化、核家族化の進行に伴い、需要は増していくと見込まれる。事業を継続し、周知を図る必要がある。							
7.子ども・子育て会議からの意見							
引き続き円滑な事業実施を図ること。							
8.課題の解決方法・手段							
中部圏域市町と連携を図りながら周知に努める。							
9.今後の子育て支援事業としての方向性							
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()							
今後も委託の形態で継続実施していく。 見込まれる需要に対し適切に対応できるよう、中部圏域市町との連携を深め、利用を促進していく。							

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																																																						
1.基本施策	(3)地域ぐるみの子育て支援																																																								
2.事業名	⑩ファミリー・サポート・センター事業																																																								
3.事業内容	子育ての支援を受けたい保護者と支援者を結ぶ会員組織で、育児の援助活動をサポートする事業																																																								
4.現状と課題	地域子育て支援センターに利用サービスのアドバイザーとして非常勤職員を配置し、支援者(まかせて会員)の確保に努め、利用促進を図っている。																																																								
5.年次計画(計画値、実績値)																																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">計 画 値</td> <td>量の見込(会員数)</td> <td>10人</td> <td>10人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td></td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>20人</td> <td>20人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td rowspan="3">確保の内容</td> <td>10人</td> <td>10人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>15人</td> </tr> <tr> <td>15人</td> <td>15人</td> <td>20人</td> <td>20人</td> <td>20人</td> </tr> <tr> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td>1か所</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">実 績 値</td> <td rowspan="3">実績 (会員数・場所)</td> <td>6人</td> <td>8人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>16人</td> <td>17人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1か所</td> <td>1か所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※会員数…上段:支援者(まかせて会員)、下段:利用者(お願い会員)				区分		H27	H28	H29	H30	H31	計 画 値	量の見込(会員数)	10人	10人	15人	15人	15人		15人	15人	20人	20人	20人	実 績 値	確保の内容	10人	10人	15人	15人	15人	15人	15人	20人	20人	20人	1か所	1か所	1か所	1か所	1か所	実 績 値	実績 (会員数・場所)	6人	8人				16人	17人				1か所	1か所			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																			
計 画 値	量の見込(会員数)	10人	10人	15人	15人	15人																																																			
		15人	15人	20人	20人	20人																																																			
実 績 値	確保の内容	10人	10人	15人	15人	15人																																																			
		15人	15人	20人	20人	20人																																																			
		1か所	1か所	1か所	1か所	1か所																																																			
実 績 値	実績 (会員数・場所)	6人	8人																																																						
		16人	17人																																																						
		1か所	1か所																																																						
内部評価																																																									
実施結果	利用実績 8件(内訳:医療機関等への送迎、支援センターでの預かり)																																																								
評価結果(成果)	同一利用者の複数回の利用が多く、援助を必要とする一定の子育て家庭には定着してきている。利用は少ないながらも必要なサービスである。		成果からの 方向性 継続維持																																																						
6.今後の課題																																																									
支援を受けたい人(おねがい会員)と育児を援助したい人(まかせて会員)の双方について周知し、円滑で安定した利用を促進する。																																																									
7.子ども・子育て会議からの意見																																																									
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																																									
8.課題の解決方法・手段																																																									
お願い会員と連携を図りながら周知に努め、利用促進を図る。																																																									
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																																									
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他()																																																									
定着した利用はもちろん、新たな利用も受け入れ、継続実施していく。 いざという時、小さなことでも気軽に利用できる体制を整え、子育て支援のひと役を担っていく。																																																									

三朝町子ども・子育て支援事業計画進行管理表

		担当課	子育て健康課																																																																														
1.基本施策	(2)子育て家庭への支援																																																																																
2.事業名	⑪妊婦健康診査事業																																																																																
3.事業内容	妊婦の健康の保持増進を図り、安心、安全な妊娠、出産に向けて適切な健康診査を行う事業																																																																																
4.現状と課題	委託医療機関において、妊婦健康診査を実施。妊婦健診14回分の受診券を発行している。適切な時期（妊娠11週未満）の妊婦健診受診につながっている。																																																																																
5.年次計画（計画値、実績値）																																																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区分</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">計画値</td> <td>量の見込</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>42人</td> <td>42人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> <td>43人</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>588回</td> <td>588回</td> <td>602回</td> <td>602回</td> <td>602回</td> </tr> <tr> <td>確保の内容</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>実施機関</td> <td>全て</td> <td>全て</td> <td>全て</td> <td>全て</td> <td>全て</td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>588回</td> <td>588回</td> <td>602回</td> <td>602回</td> <td>602回</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">実績値</td> <td>実施時期</td> <td>4月～3月</td> <td>4月～3月</td> <td>4月～3月</td> <td>4月～3月</td> <td>4月～3月</td> </tr> <tr> <td>対象者数</td> <td>51人</td> <td>40人</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>健診回数</td> <td>575回</td> <td>484回</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施機関</td> <td>8医療機関</td> <td>7医療機関</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施時期</td> <td>4月～3月</td> <td>4月～3月</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							区分		H27	H28	H29	H30	H31	計画値	量の見込						対象者数	42人	42人	43人	43人	43人	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回	確保の内容						実施機関	全て	全て	全て	全て	全て	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回	実績値	実施時期	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月	対象者数	51人	40人				健診回数	575回	484回				実施機関	8医療機関	7医療機関				実施時期	4月～3月	4月～3月			
区分		H27	H28	H29	H30	H31																																																																											
計画値	量の見込																																																																																
	対象者数	42人	42人	43人	43人	43人																																																																											
	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回																																																																											
	確保の内容																																																																																
	実施機関	全て	全て	全て	全て	全て																																																																											
	健診回数	588回	588回	602回	602回	602回																																																																											
実績値	実施時期	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月	4月～3月																																																																											
	対象者数	51人	40人																																																																														
	健診回数	575回	484回																																																																														
	実施機関	8医療機関	7医療機関																																																																														
	実施時期	4月～3月	4月～3月																																																																														
内部評価																																																																																	
実施結果	妊婦健診回数 平均10.9回 妊娠11週未満での母子手帳交付率97.5%（23週での交付が1名あり）																																																																																
評価結果（成果）	妊婦健診受診券14回分の発行により、適切な時期での妊婦健診受診、安心・安全な妊娠・出産につながっていると考える。					成果からの 方向性 継続維持																																																																											
6.今後の課題																																																																																	
妊婦健康診査費助成については、全県下で足並みをそろえて実施している。今後も県下の状況を踏まえて、取り組みを実施していく。																																																																																	
7.子ども・子育て会議からの意見																																																																																	
引き続き円滑な事業実施を図ること。																																																																																	
8.課題の解決方法・手段																																																																																	
継続実施																																																																																	
9.今後の子育て支援事業としての方向性																																																																																	
☐ 完了 ☐ 縮小 ☒ 維持 ☐ 拡大 ☐ その他（ ）																																																																																	
安心・安全な妊娠・出産ができるよう、経済的な支援を継続する。																																																																																	